



序文

祈りましょう

聖書のみことばで神に語りかける

聖

書の祈りは神からの素晴らしい贈り物です。私たちは、イエスやヨブ、モーセ、ダビデ、サムエル、イザヤ、エレミヤ、マリヤ、ペテロ、パウロ、その他の大勢の人たちが、どのように神と語ったかを学び、多くのことを教えられます。

聖書の祈りは、私たちが神と語るのを助けてくれます。イエスも十字架の上で最期の瞬間、ダビデの祈りを祈られました（マタイ27:46、詩篇22:1とルカ23:46、詩篇31:5）。聖書の祈りの中には、私たちの神に対する思いや感情が散りばめられています。

へりくだりつつも期待して、神のみことばに記された祈りを祈ってみませんか。そうするなら、自らの心を広げ、より深い信仰に向かい、新たな気持ちで新鮮な恵みと神の力を体験することができるでしょう。

神は聖書の祈りを通して、私たちをみそばに引き寄せてくださいます。聖霊は私たちが弱いときに助けてくださいます（ローマ8:26）。神のみことばを心から祈るとき、聖霊は新しいのちを、私たちの祈りと人生に吹き込んでくださいます。

ジェームス・バンクス

目次

第一章

神を賛美し、神の誉をたたえる祈り... 5

第二章

己の罪を告白して身を低くする祈り... 11

第三章

日常の必要についての祈り..... 17

第四章

導きを求める祈り..... 23

第五章

感謝の祈り..... 27

MANAGING EDITOR: J. R. Hudberg

COVER DESIGN: Stan Myers

COVER IMAGE: Brian A. Jackson / Thinkstock

INTERIOR DESIGN: Steve Gier

INTERIOR IMAGES: (p.1) Brian A. Jackson via Thinkstock; (p.5) jeansf via openphoto.net. Via Stock
xchg: (p.11) Krista Davis; (p.17) Nicole Holte; (p.23) Helmut Gevert; (p.27) Andi O

Excerpted from *Praying the Prayers of the Bible* by James Banks. Copyright © 2012 by James Banks.
Used by permission of Discovery House Publishers.

聖書 新改訳聖書第三版

翻訳: 田井淳子、有澤優子

発行所: 有限会社デイリーブレッド

発行人: 田井淳子

住所: 奈良県生駒郵便局私書箱46号

転載および転記には許可が必要です。

冊子是非売品です。デイリーブレッドは特定の教会や教団ではなく読者のみなさまの献金によって支えられ、人生を変える聖書の英知を伝えています。

この冊子は、正統なキリスト教の教理に基づいて書かれたものです。エホバの証人、末日聖徒イエス・キリスト教会(モルモン教)、統一教会とは関係ありません。

© 2013 Our Daily Bread Ministries, Grand Rapids, Michigan

All rights reserved. Printed in Indonesia.

お知らせ：

祈りの最後にあるマーク (*) は、みなさんが祈りやすくするために聖書の人称名詞を変更していることを示します。

「から」という記載があるものは、聖書の節の一部が用いられています。



第一章

神を賛美し、 神の誉をたたえる祈り

白

広がります。

宅の近くに「セネット・ホール」という伝説の場所があります。森林の中を400メートルほど登ると、岩と古木に沿ってエノ川が曲がった地点に美しい風景が

地元の人によると、ここは1700年代の水車小屋の跡だそうです。開拓者が建てましたが、その人は、ある年の春、氾濫した川に飲まれて亡くなったそうです。この地点は流れが速いので、水難事故が稀に起こって捜索隊の姿を目にします。しかし、普段は美しく静かな水辺です。

ある夏の暑い日でした。私と13歳の息子は涼を求めて川に来ました。我が家の愛犬、体重50キロの黒いラブラドル・レトリバーの

「ベア」もいっしょでした。息子と犬が石から石へ飛び跳ねて川岸で遊んでいる間、私は向こう岸に泳いで行き、木にかけられた遊具のロープにぶら下がりました。そして、自分の居場所を知らせるために、大きな声で叫びました。

すると、ベアが間髪を入れず水に飛び込み、こちらに向かって泳ぎ出しました。私もロープから飛び降りて泳ぎました。そして川の途中で会うと、岸までいっしょに泳ぎました。▶

その日、私は愛について学びました。私の声を聞くや犬は危険が潜むかもしれない水に躊躇なく飛び込みました。そんな犬を私は愛しています。そして考えました。私を勇敢に愛する犬の姿を見て私がこれほど感動するのだから、欠点の無い天の父は、どれほど私たちの愛に心を動かされるだろう。

▶ **愛が行動を起こさせる。**これは神が私たちのために人となってくださった「受肉」を映しています。愛のため、関係を修復するために、イエスは人となって近くに来てくださいました。詩篇37篇4節は主をおのれの喜びとするならば、神は私たちの内に神の御心を映すような願いを呼び起こしてくださると語ります。

本当の賛美とは単に喜んだり感動したりすることではなく、勇気ある信仰が行動として現れることです。本当の賛美とは、古い自分の殻を脱いで自分以上の何かを求め、神に自分を明け渡すことです。私にとって、賛美は自然にできることではありません。心の奥底に危険な流れが潜んでいます。もちろん聖書は、いつも喜んでいなさい、絶えず祈りなさい、と語ります。そして、すべてのことについて感謝することが、神のみこころだと教えます（1テサロニケ5:16-18）。

そういう気分になれないときもあります
が、私は神のあわれみによって、喜びは
感情ではなく行動であることをゆっくり
と学んでいます。



「本当の賛美とは、
自分の殻を脱いで
自分以上の何かを
求め、神に自分を明
け渡すことです。」

神のみことばは「主をおのれの喜びと
せよ」（詩篇37:4）と語ります。これは命令
であり必須事項です。この命令は今の自
分に満足している人に、より高いレベル
を求めるように促します。高いレベルを
求めるには犠牲が伴いますから、簡単な
ことではありません。しかし、その努力は
辛いだけでは終わりではありません。

神は私たちを今のままにしてはおかれませ
ん。神に近づこうとい
う私たちの努力は必ず報われ、神が私
たちに近づいてくださいます
（ヤコブ4:8）。主にあつて大胆に喜ぶ
ならば、あなたの心の願いが
叶えられるばかりか、神があなたの喜
びとされます。聖霊に満たされ
た信仰の人々の賛美を、あなたの賛美
にしましょう。以下の賛美
を口に出して祈りましょう。決して後
悔することはないはずで
す。神があなたのところに会いに
来てくださいます。

祈り

あなたより強い者は誰ひとりいません。

主よ。あなたの右の手は力に輝く。主よ。あなたの右の手は敵を打ち砕く。あなたはたいなる威力によって、あなたに立ち向かう者どもを打ち破られる。あなたが燃える怒りを発せられると、それは彼らを刈り株のように焼き尽くす。—出エジプト15:6-7

あなたはすべてを造られました。

わがたましいよ。主をほめたたえよ。わが神、主よ。あなたはまことに偉大な方。あなたは尊厳と威光を身にまもっておられます。あなたは光を衣のように着、天を、幕のように広げておられます。水の中にご自分の高殿の梁を置き、雲をご自分の車とし、風の翼に乗って歩かれます。風をご自分の使いとし、焼き尽くす火をご自分の召使いとされます。また地をその基の上に据えられました。地はそれゆえ、とこしえにゆるぎません。あなたは、深い水を衣のようにして、地をおおわれました。水は、山々の上にとどまっていました。水は、あなたに叱られて逃げ、あなたの雷の聲で急ぎ去りました。山は上がり、谷は沈みました。あなたが定めたその場所へと。あなたは境を定め、水がそれを越えないようにされました。水が再び地をおおうことのないようにされました。主は泉を谷に送り、山々の間を流れさせ、…主はその高殿から山々に水を注ぎ、地はあなたのみわざの実によって満ち足りています。主は家畜のために草を、また、人に役立つ植物を生えさせられます。人が地から食物を得るために。また、人の心を喜ばせるぶどう酒をも。油によるよりも顔をつややかにするために。また、人の心をささえる食物をも。…主は季節のために月を造られました。太陽はその沈む所を知っています。あなたがやみを定められると、夜になります。夜には、あらゆる森の獣が動きます。…主よ。あなたのみわざはなんと多いことでしょう。あなたは、それらをみな、知恵をもって造っておられます。地はあなたの造られたもので満ちています。—詩篇104:1-10、13-15、19-20、24

あなたは計り知れなく偉大なお方です。

私の神、王よ。私はあなたをあがめます。あなたの御名を世々限りなく、ほめたたえます。日ごとあなたをほめたたえ、あなたの御名

を世々限りなく賛美します。主は大いなる方。大いに賛美されるべき方。その偉大さを測り知ることができません。代は代へと、あなたのみわざをほめ歌い、あなたの大能のわざを告げ知らせるでしょう。私は栄光輝くあなたの主権と、あなたの奇しいわざに思いを潜めます。人々はあなたの恐ろしいみわざの力を語り、私はあなたの偉大さを述べるでしょう。人々はあなたの豊かないつくしみの思い出を熱心に語り、あなたの義を高らかに歌うでしょう。—詩篇 145:1-7

あなたに出来ないことはありません。

ああ、神、主よ。まことに、あなたは大きな力と、伸ばした御腕とをもって天と地を造られました。あなたには何一つできないことはありません。あなたは、恵みを千代にまで施し、先祖の咎をその後の子らのふところに報いる方、偉大な力強い神、その名は万軍の主です。おもんばかりは大きく、みわざは力があり、御目は人の子のすべての道に開いており、人それぞれの生き方にしたがって、行いの結ぶ実にしたがって、すべてに報いをされます。あなたは今日まで、エジプトの国で、イスラエルと、人の中で、しるしと不思議を行われ、ご自身の名を、今日のようにされました。—エレミヤ 32:17-20

あなたは力強い救い主を送ってくださいました。

ほめたたえよ。イスラエルの神である主を。主はその民を顧みて、贖いをなし、救いの角を、われらのために、しもベダビデの家に立てられた。古くから、その聖なる預言者たちの口を通して、主が話してくださいましたとおりに。…われらを敵の手から救い出し、われらの生涯のすべての日に、きよく、正しく、恐れなく、主の御前に仕えることを許される。—ルカ 1:68-70、74-75

祈り始めの言葉

あなたのようなお方がいるでしょうか。

主よ。神々のうち、だれかあなたのような方がいるでしょうか。だれがあなたのように、聖であって力強く、たたえられつつ恐れられ、奇しいわざを行うことができますでしょうか。—出エジプト15:11

あなたは私を救ってくださいました。

主に向かって歌い、主をほめたたえよ。主が貧しい私のいのちを、悪を行う者どもの手から救い出されたからだ。—エレミヤ 20:13*

知恵に富む唯一の神に栄光がありますように。

知恵に富む唯一の神に、イエス・キリストによって、御栄えがとこしえまでありますように。アーメン。—ローマ16:27

神はすべて治められる。

ハレルヤ。救い、栄光、力は、われらの神のもの。万物の支配者である、われらの神である主は王となられた。—黙示録19:1、6より



第二章

己の罪を告白して 身を低くする祈り

イ

イエスには様々な呼び名や称号がありますが、私が一番好きなものは「罪人の友」です。イエスもこの名を気に入っておられたに違いありません。「人の子は、失われた人を捜して救うために来たのです」（ルカ19:10）と語られたのですから…。この名は主が世に来られた目的をよく表しています。あなたが友情に価する人でなかったとしても、真の友はあなたを見捨てません。あなたが道から迷い出たなら、あなたを捜しに来てくれます。

「人がその友のためにいのちを捨てるという、これよりも大きな愛はだれも持っていません」（ヨハネ15:13）と聖書は語ります。

友情とは、本来双方通行であるべきです。もし、イエスが自分の友だと思いたいのなら、私たちは「自分はイエスにとってどういう友だ

ろうか?」と自問すべきです。もし、誰それは自分の友であるというのなら、私たちはその人との友情を大切にするでしょう。ふたりの友情を傷つけたり、ふたりが疎遠になることが無いように、細心の注意を払うでしょう。■

■ **神に近づきましょう。** そのようなわけで、私たちは、心に血の注ぎを受けて邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われたのですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。約束された方は真実な方ですから、私たちは動揺しないで、しっかりと希望を告白しようではありませんか（ヘブル10:22-23）。

イエスは何よりも罪に心を痛められます。私の罪のせいでイエスがどれほど苦しまれたかを忘れないことが、イエスの良い友になる道です。ですから、神の前にへりくだり、罪を告白する聖書の祈りを祈りましょう。「神、主よ…あなたはこのしもべをよくご存じです」（IIサムエル7:20）や「だれが自分の数々のあやまちを悟ることができましょう。どうか、隠れている私の罪をお赦してください」（詩篇19:12）という祈りは、正直な祈りです。

悔い改めの祈りには真の謙遜と罪の仕業のありさまがはっきり示されています。これらの祈りは、神の聖（きよ）さを説明し、神の裁きが義であり、神の懲らしめを受けることは正当だと述べています。「私の力は私の咎によって弱まり、私の骨々も衰えてしまいました」（詩篇31:10）。「私の咎が私に追いついたので、私は見ることもできません」（詩篇40:12）。

しかし、そこには喜びもあります。「幸いなことよ。そのそむきを赦され、罪をおおわれた人は。幸いなことよ。主が、咎をお認めに

ならない人、その霊に欺きのない人は」(詩篇32:1-2)。この祈りには無罪になる道とその喜びが表現されています。神はこの喜びを私たちに与えたいと願っておられます。

詩篇の作者は「もしも私の心にいだく不義があるなら、主は聞き入れてくださらない」(詩篇66:18)と忠告します。これらの祈りは、祈る最善の方法を教えてください。それは十字架への道を示し、神のふところに飛び込む道を示しています。あわれみ深い神は、これらの祈りを通して神に立ち返る道を示してくださいました。



「あわれみ深い神は、悔い改めの祈りを通して神に立ち返る道を示してくださいました。」

祈り

私のすべてをご存じなのに、それでも私を愛してくださいます。
神、主よ。このダビデは、このうえ、あなたに何をつけ加えて申し上げることができましょう。あなたはこのしもべをよくご存じです。あなたは、ご自分の約束のために、あなたのみこころのままに、この大いなることのすべてを行い、このしもべにそれを知らせてくださいました。それゆえ、神、主よ。あなたは大いなる方です。私たちの耳に入るすべてについて、あなたのような方はほかになく、あなたのほかに神はありません。■—IIサムエル7:20-22

■ **神のご真実とご自分の民に対する永遠の愛を伝えるために、**預言者ホセアは不貞の妻を赦して和解します。ホセアの妻は彼と子どもたちを捨て、再び娼婦になったにもかかわらず、ホセアは彼女を追いかけて買い戻すと、女奴隷ではなく自分の最愛の妻としたのです。

私の罪は私を不安に陥れます。

主よ。あなたの大きな怒りで私を責めないでください。あなたの激しい憤りで私を懲らしめないでください。あなたの矢が私の中に突き刺さり、あなたの手が私の上に激しく下って来ました。あなたの憤りのため、私の肉には完全なところがなく、私の罪のため私の骨には健全なところがありません。私の咎が、私の頭を越え、重荷のように、私には重すぎるからです。…私は自分の咎を言い表し、私の罪で私は不安になっています。—詩篇 38:1-4、18



「私はあなたの救いを慕っています。主よ。あなたのみおしえは私の喜びです。私のたましいが生き、あなたをほめたたえますように。」

私は神の御前で身を低くします。

主よ。私の心は誇らず、私の目は高ぶりません。及びもつかない大きなことや、奇しいことに、私は深入りしません。まことに私は、自分のたましいを和らげ、静めました。乳離れした子が母親の前にいるように、私のたましいは乳離れした子のように私の前におります。—詩篇 131:1-2

私は迷い出てしまいましたが、神を愛しています。

私の叫びが御前に近づきますように。主よ。みことばのとおり、私に悟りを与えてください。私の切なる願いが御前に届きますように。みことばのとおり私を救い出してください。私のくちびるに賛美がわきあふれるようにしてください。あなたが私にみおきてを教えてください。私の舌はあなたのみことばを歌うようにしてください。あなたの仰せはことごとく正しいから。あなたの御手が私の助けと

なりますように。私はあなたの戒めを選びました。私はあなたの救いを慕っています。主よ。あなたのみおしえは私の喜びです。私のたましいが生き、あなたをほめたたえますように。そしてあなたのさばきが私の助けとなりますように。私は、滅びる羊のように、迷い出ました。どうかあなたのしもべを捜し求めてください。私はあなたの仰せを忘れません。—詩篇119:169-176

私を洗いきよめてください。

ヒソプをもって私の罪を除いてきよめてください。そうすれば、私はきよくなります。私を洗ってください。そうすれば、私は雪よりも白くなります。私に、楽しみと喜びを、聞かせてください。そうすれば、あなたがお砕きになった骨が、喜ぶことでしょう。御顔を私の罪から隠し、私の咎をことごとく、ぬぐい去ってください。■—詩篇51:7-9

■ **東が西から遠く離れているように、私たちのそむきの罪を私たちから遠く離される** (詩篇103:12)。

祈り始めの言葉

私はあなたの恵みを受ける価値のない者です。

私はあなたがしもべに賜ったすべての恵みとまことを受けるに足りない者です。—創世記 32:10より

あなたの栄光のために私を赦し救ってください。

私の救いの神よ。御名の栄光のために、私を助けてください。御名のために、私を救い出し、私の罪をお赦しください。—詩篇79:9*

私は神に逆らったことを悔い改めます。

主よ。ご覧ください。私は苦しみ、私のはらわたは煮え返り、私の心は私のうちで転倒しています。私が逆らい続けたからです。—哀歌 1:20より

私をあわれんでください。

神さま。こんな罪人の私をあわれんでください。—ルカ 18:13より



第三章

日常の必要についての祈り

私

は時として、天の御国の王室に願い事リストをもって駆け込みます。確かに聖書は「大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか」（ヘブル4:16）と述べていますが、自分はやりすぎかしらとふと思うときがあります。私の心はこの世のことで一杯一杯なのです。▶

想像してください。天の御父は高くあげられた王座に座して栄光の内におられ、全地を治められます。御座の周りにはセラフィムが顔を伏して、時を経た方（ダニエル7:9）を礼拝しています（イザヤ6:1-2）。そこに突然、私がノックもせず飛び込んで来て、自分の欲しいものや願い事を並び立てるのです。何と荒っぽい光景でしょう。

❶ イエスは、神と人類との間に平和をもたらされました。その上、イエスを信じる人々には、新しい身分を与えてくださいました。そのおかげで、私たちはもはや他国人でも神の敵でもなく、キリストにあって神の子なのです。(コロサイ1:20-22参照)

しかし、それは恵みに満ちています。なぜなら、私は王の子どもだからです。私は、十字架につけられた神の御子(ヨハネ1:10-12)を信じる信仰によって、神の子どもとなりました。ですから、恐れることなく、大胆に御座に近づきます。神は「アバ、父」(ローマ8:15)、すなわち、私の「お父ちゃん」です。

御父は私の日々の必要をよくご存じて、それを心にかけておられます。それが妥当かどうかではなく、私の心の状態を気遣っておられます。ですから、私の心が成熟すると、それは、神のみどころと同じリズムで鼓動します。

神は私たちが成長し、成熟し、神と関係を結んでいるとはどういうことかを熟知して欲しいと願っておられます(ヘブル6:1)。アンドリュー・マレーは次のように述べました。

「幼い子どもは父に自分の欲しいものをねだります。しかしすぐに『妹の分もください』とお願いすることを学びます。大人になった息子は、父の意向を反映することを願って父の後継者となり、もっと大きなことを願い、父からそれを受け取ります。」



「日常の必要についての祈りは、正しい物の見方を与えてくれます。日常の必要とは生活の必要だけではありません。私たちの最たる必要は、天の御父との関係を成長させ深めることです。」

日常の必要についての祈りは、正しい物の見方を与えてくれます。日常の必要とは生活の必要だけではありません。私たちの最たる必要は、天の御父との関係を成長させ深めることです。イエスは「神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます」(マタイ6:33)と述べられて、これが人生と祈りの最優先課題であることを明らかにされました。

日々を必要を期待と信仰とともに神に差し出すことが求められています。そうすることで、私たちは神を愛し、神に頼ることができます。そして、神の目的に沿って生きる祝福を体験できます。神は死人をよみがえらせ(使徒3:15)、いのちを造られたお方です。私たちは、このお方ゆえに存在し、このお方のために存在します。神は親切なお方ですから、私たちを祝福し、愛をもってみもとに引き寄せてくださり、私たちのたましいにいのちを吹き込んでくださいます。神ご自身以上に大きな祝福はありません。▶

▶ **祈りは取引ではありません。**何かを報いとして得るために、何かを与えるものではありません。祈りは親しい間柄になるということです。助けがどうしても必要なとき、私たちは祈りによって神と出会い、神のご臨在にふれるのです。

祈り

主は私の羊飼いです。

主は私の羊飼いです。私は、乏しいことはありません。主は私を緑の牧場に伏させ、いこいの水のほとりに伴われます。主は私のたましいを生き返らせ、御名のために、私を義の道に導かれます。たとえ、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわざを恐れませんが、あなた

が私とともにおられますから。あなたのむちとあなたの杖、それが私の慰めです。私の敵の前で、あなたは私のために食事をととのえ、私の頭に油をそそいでくださいます。私の杯は、あふれています。まことに、私のいのちの日の限り、いつくしみと恵みとが、私を追って来るでしょう。私は、いつまでも、主の家に住まいましょう。—詩篇 23:1-6

あなたは以前にも私の必要をまかなって下さいました。

神よ。あなたが御民に先立って出て行かれ、荒れ地を進み行かれたとき、地は揺れ動き、天もまた神の御前に雨を降らせ、シナイもイスラエルの神であられる神の御前で震えました。神よ。あなたは豊かな雨を注ぎ、疲れきったあなたのゆずりの地をしっかりと立てられました。あなたの群れはその地に住みました。神よ。あなたは、いつくしみによって悩む者のために備えをされました。■ —詩篇 68:7-10より

命はあなた次第です。

■ **ヨシュア4章1から11節を読むと**、神は後の世代の人たちに神のご真実を教えるために、石で記念碑を作るようにヨシュアに命じられたことが分かります。

主よ。あなたのみわざはなんと多いことでしょう。地はあなたの造られたもので満ちています。そこには大きく、広く広がる海があり、その中で、はうものは数知れず、大小の生き物もいます。そこを船が通い、あなたが造られたレビヤタンも、そこで戯れます。彼らはみな、あなたが時にしたがって食物をお与えになることを待ち望んでいます。あなたがお与えになると、彼らは集め、あなたが御手を開かれると、彼らは良いもので満ち足ります。あなたが御顔を隠されると、

彼らはおじ惑い、彼らの息を取り去られると、彼らは死に、おのれのちりに帰ります。あなたが御霊を送られると、彼らは造られます。また、あなたは地の面を新しくされます。—詩篇104:24-30より



「私はあなたの御霊から離れて、どこへ行けましょう。私はあなたの御前を離れて、どこへのがれましょう。」

私がどこに行っても、あなたはそこにおられます。

私はあなたの御霊から離れて、どこへ行けましょう。私はあなたの御前を離れて、どこへのがれましょう。たとい、私が天に上っても、そこにあなたはおられ、私がよみに床を設けても、そこにあなたはおられます。私が暁の翼をかって、海の果てに住んでも、そこでも、あなたの御手が私を導き、あなたの右の手が私を捕らえます。たとい私が「おお、やみよ。私をおおえ。私の回りの光よ。夜となれ」と言っても、あなたにとっては、やみも暗くなく夜は昼のように明るいのです。暗やみも光も同じことです。—詩篇 139:7-12

祈り始めの言葉

私の必要を忘れないでください。

私は悩む者、貧しい者です。主よ。私を顧みてください。あなたは私の助け、私を助け出す方。わが神よ。遅れないでください。—詩篇 40:17

あなたは私の罪を赦し、喜びをくださいました。

咎が私を圧倒しています。しかし、あなたは罪を赦してくださいます。幸いなことよ。あなたが選び、近寄せられた人、あなたの大庭に住むその人は。—詩篇65:3-4より

どうか私の祈りに答え、私の世話をしてください。

主よ。私に教えてください。あなたの恵みはまことに深いのです。あなたの豊かなあわれみにしたがって私に御顔を向けてください。

—詩篇 69:16



第四章

導きを求める祈り

聖

書には、神がご自身の民を導かれた話が随所に登場します。神は昼は雲の柱、夜は火の柱となって、荒野のイスラエルを先導されました（出エジプト13:21）。神はロトに天使を送ってソドムから脱出させ（創世記19:16）、ペテロを牢から解放されました（使徒12:7）。ダビデとイザヤは、愛を込めて神を「羊飼い」と呼び（詩篇23、イザヤ40:11）、ミカはイエスについて「彼は立って、主の力と、彼の神、主の御名の威光によって群れを飼い…」（5:4）と預言しました。聖書は神は私たちの人生のあれこれに関心を寄せておられると明言しており、私たちは慰められます。

聖書は神の導きを示すさまざまなきごとを記しています。しかし、導きや指示を求める聖書の祈りは、比較的少ないと言えます。

ハドン・ロビンソンは「驚いたことに、旧約聖書、イエスの教え、新約聖書の書簡のどれを見ても、神のみこころを知る道を順序立てて教える記述はありません」と語ります。しかし、それには理由があります。

神の導きは、神と私たちの関係に端を発します。私たちの羊飼いは、私たちを養い、抱き上げ、みこころの道に導きたいと願われます（イザヤ40:11）。私たちは絶えず祈らなくてはなりません（1テサロニケ5:17）。なぜなら、祈り無しに神の導きは理解できないからです。日々の必要の場合と同じく、導きや指示を求める聖書の祈りは、神との関係性に関する祈りです。関係性に関する祈りは、神のみこころを求めるだけではなく、神の御顔を求めます。関係性に関する祈りは、より大胆な従順をもって神を愛し、神の導きに従えるように助けてくれます。そして、神の導きを見せてくれます。神はイザヤを通して「立ち返って静かにすれば、あなたがたは救われ、落ち着いて、信頼すれば、あなたがたは力を得る」（イザヤ30:15）と語られました。新たな力は、私たちが祈って断食をし、神のみことばにあって主を待ち望むときにやってきます。

私たちは、自分のやりたいようにやって、その結果を祝福してくださいと祈りがちです。しかし、正しい姿勢は全然違います。オズワルド・チェンバースは次のように語っています。「もし、私たちに神の座っておられる床が見えたとしたら、そこには神の子どもたちの『おもちゃ』がいっぱい散らかっています。そして子どもたちは『おもちゃが壊れちゃったから、もう遊ぶことができない。別のおもちゃをちょうだい』などと言っています。ところが、千人の子どもたちがそんなことを言っている中で、ひとり子どもだけはじっとそこに座り、『私はお父ちゃんがこれを直してくれるのを見ているつもり』と言うのです。」

ダビデは「主よ。私のたましいは、あなたを仰いでいます…主よ。あなたの道を私に…教えてください。あなたの真理のうちに私を導き、私を教えてください。あなたこそ、私の救いの神、私は、あなたを

一日中待ち望んでいるのです」(詩篇25:1、4-5)と祈りました。指示や導きを求める聖書の祈りは、まず初めに献身と信頼があります。どんな場合でも、火急の願いであったとしても、祈りの中身以上に大切なことがあります。それは、私たちが神とどう関わっているかです。

私たちの羊飼いは、私たちが御そばにいてを願われます。私たちが進路に迷っているときは特にそうです。以下の祈りは、御そばに行くための祈りです。

祈り

正しい道を私に示してください。

主よ。私のたましいは、あなたを仰いでいます。…まことに、あなたを待ち望む者はだれも恥を見ません。ゆえもなく裏切る者は恥を見ます。主よ。あなたの道を私に知らせ、あなたの小道を私に教えてください。あなたの真理のうちに私を導き、私を教えてください。あなたこそ、私の救いの神、私は、あなたを一日中待ち望んでいるのです。—詩篇25:1、3-5

あなたの光を送り、私を導いてください。

どうか、あなたの光とまことを送り、私を導いてください。あなたの聖なる山、あなたのお住まいに向かってそれらが、私を連れて行きますように。こうして、私は神の祭壇、私の最も喜びとする神のみもとに行き、立琴に合わせて、あなたをほめたたえましょう。神よ。私の神よ。—詩篇 43:3-4



「導きや指示を求める聖書の祈りは、神と私の関係性に関する祈りです。関係性に関する祈りは、ただ神のみこころを求めるだけではありません。その祈りは、神の御顔を求めます。」

あなたのみことばで私の歩みを導いてください。

あなたのさとしは奇しく、それゆえ、私のたましいはそれを守ります。みことばの戸が開くと、光が差し込み、^㉑ わきまえのない者に悟りを与えます。私は口を大きくあけて、あえぎました。あなたの仰せを愛したからです。御名を愛する者たちのためにあなたが決めておられるように、私に御顔を向け、私をあわれんでください。あなたのみことばによって、私の歩みを確かにし、どんな罪にも私を支配させないでください。私を人のしいたげから贖い出し、私があなたの戒めを守れるようにしてください。御顔をあなたのしもべの上に照り輝かし、あなたのおきてを教えてください。私の目から涙が川のように流れます。彼らがあなたのみおしえを守らないからです。—詩篇119:129-136

㉑ 幸いなことよ。 悪者のはかりごとに歩まず、罪人の道に立たず、あざける者の座に着かなかった、その人。まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ（詩篇1篇1-2）。

祈り始めの言葉

主よ、あなたのご臨在を示してください。

どうか、あなたの栄光を私に見せてください。—出エジプト 33:18より

私の信仰を増してください。

私の信仰を増してください。—ルカ 17:5*より

私は、どうすべきでしょう。

主よ。私はどうしたらよいのでしょうか —使徒の働き 22:10より



第五章 感謝の祈り

イ

エスがおられなかったら、あなたはどうなっていたでしょう。一度、真剣に考えてみてください。エペソ人への手紙2章12節のみことばのとおり「望みもなく、神もない人」だったはず。イエスがいてくださらなかったなら、私たちは永遠の絶望の中に迷い失われていました。

神に感謝してもしきれません。聖書の感謝の祈りは、感謝の心を育てます。また「聖徒の受け継ぐものがどのように栄光に富んだものか」(エペソ1:18)について、私たちの目を開いてくれます。聖書に記された感謝の祈りを祈ることは、神が成してくださり、これからも成しつづけてくださることを数えていくようなものです。

エルサレムに向かわれる途中、サマリヤとガリラヤの境界で、

イエスは10人の重い皮膚病患者に出会われ、全員を癒されました。しかし、感謝しに戻ってきたのはひとりだけでした。

他の9人はどこに行ったのでしょうか。癒されたことに興奮して、癒し主を忘れてしまったのです。彼らの過ちを指摘するのは簡単ですが、自分も同じことを恥ずかしいほどたびたびしていると思います。

イエスのもとに戻って来て地にひれ伏し、イエスの御業を感謝したのはサマリヤ人でした。イエスは「立ち上がって、行きなさい。あなたの信仰が、あなたを直したのです」と語られました(ルカ17:15-16、19)。ここで「直した」と訳された単語は、ルカが他の個所で身体の癒しを指して使った単語とは違います。涙でイエスの足をぬらした女にイエスがかけられた言葉と同じ単語です。(ルカ7:50参照)つまりイエスは、身体が直っただけでなく、「あなたの信仰があなたを救った」とおっしゃっていたのです。

本当に感謝しているなら、神のもとに戻って来るはずですが。神にいただいたものを喜ぶだけで、自分本位な道を進み続けるか、イエスのもとに戻って来て主の御業ゆえに神を礼拝するか…。私たちはどちらかを選択しなくてはなりません。

神の贈り物に目を留めつづけるなら、それが輝きを放つかぎり、あなたは祝福されるでしょう。しかし、贈り主なる神に心を向けるなら、あなたは永遠に祝福されるのです。

祈り

あなたはすべての上にある唯一のお方です。

私たちの父イスラエルの神、主よ。あなたはとこしえからとこしえまでほむべきかな。主よ。偉大さと力と栄えと栄光と尊厳とはあなたのものです。天にあるもの地にあるものはみなそうです。主よ。

王国もあなたのものです。あなたはすべてのものの上に、かしらとしてあがむべき方です。富と誉れは御前から出ます。あなたはすべてのものの支配者であられ、御手には勢いと力があり、あなたの御手によって、すべてが偉大にされ、力づけられるのです。今、私たちの神、私たちはあなたに感謝し、あなたの栄えに満ちた御名をほめたたえます。まことに、私は何者なのでしょう。私の民は何者なのでしょう。このようにみずから進んでささげる力を保っていたとしても。すべてはあなたから出たのであり、私たちは、御手から出たものをあなたにささげたにすぎません。私たちは、すべての父祖たちのように、あなたの前では異国人であり、居留している者です。地上での私たちの日々は影のようなもので、望みもありません。—1歴代誌 29:10-15より



この何の意味もないように見える出来事に、神のご計画という証印が突然、押されたのです。人の人生を変え、世界を変えてしまう重要な意味が、この出来事にあると啓示されたのです。

私を造ってくださり感謝します。

それはあなたが私の内臓を造り、母の胎のうちで私を組み立てられたからです。私は感謝します。あなたは私に、奇しいことをなさって恐ろしいほどです。私のたましいは、それをよく知っています。私がひそかに造られ、地の深い所で仕組まれたとき、私の骨組みはあなたに隠れてはいませんでした。あなたの目は胎児の私を見られ、あなたの書物にすべてが、書きしるされました。私のために作られた

日々が、しかも、その一日もないうちに。神よ。あなたの御思いを知るのはなんとむずかしいことでしょう。その総計は、なんと多いことでしょう。それを数えようとしても、それは砂よりも数多いのです。私が目ざめるとき、私はなおも、あなたとともにいます。—詩篇 139:13-18

私はあなたを信頼し、心の底から賛美します。

ほむべきかな。主。まことに主は私の願いの声を聞かれた。主は私の力、私の盾。私の心は主に抛り頼み、私は助けられた。それゆえ私の心はこおどりして喜び、私は歌をもって、主に感謝しよう。—詩篇 28:6-7

救いのメッセージのシンプルさに感謝します。

天地の主であられる父よ。あなたをほめたたえます。これらのことを、賢い者や知恵のある者には隠して、幼子たちに現してくださいました。そうです、父よ。これがみこころにかなったことでした。—マタイ 11:25-26より

祈り始めの言葉

私のそばにいてくださり感謝します。

私は、あなたに感謝します。神よ。私は感謝します。御名は、近くにあり、人々は、あなたの奇しいわざを語り告げます。—詩篇 75:1*

私の声に耳を傾けてくださり感謝します。

父よ。わたしの願いを聞いてくださったことを感謝いたします。わたしは、あなたがいつもわたしの願いを聞いてくださることを知っておりました。—ヨハネ 11:41-42より

私の祈りに応えてくださり感謝します。

私はあなたに感謝します。あなたが私に答えられ、私の救いとなられたからです。—詩篇118:21



誰でも5分以上祈ろうとしたことのある人なら、16世紀の英国の詩人ジョン・ダンの苦しみを理解するでしょう。

私は自分の部屋に身を投げ出して、あちら側におられる神と神の天使を招こうと呼びかけました。そして、神と神の天使がそこにおられると、蠅の羽音や馬車の音、扉の音などのために、その方々を無視してしまいます。私は目を上げ、ひざまずいて、さも神に祈っているような姿勢で長々と言葉を並べます。しかし、神、または神の天使に、その祈りの中で最後に神を思ったのはいつですかと尋ねられると、答えることができません。昨日の楽しいできごと、明日の不安、膝の下の藁、耳に入る音、目に入る光、あれもこれもが、私の祈りを邪魔するのです。

キリスト教教父のひとりオリゲネスは、聖書の祈りは、「言葉にできないほどすばらしい宣言」に満ちていると書いています。神のみことばの祈りは、主にあつて喜ぶことを学ばせてくれます。そして、新鮮な希望と喜びに満ちた景色を発見させてくれます。

みことばの祈りを祈るときに、愛にあふれる主があなたを御そばに引き寄せ、御顔を見せてくださいますように。祈るあなたに神の祝福がありますように。